

令和3年度シラバス（教科・科目：外国語・英語表現Ⅰ）

68 新潟県立高田南城高等学校

| | | |
|-------|-----|--------|
| 定時制課程 | 単位数 | 必履修・選択 |
| 午前部 | 2 | 選択 |

| | |
|----------------------------|--------------|
| 教科書 | 学習書・他教材 |
| Select Expressions I（教育出版） | 補助プリント（教師作成） |

| |
|---|
| 学 習 目 標 |
| 英語を通じて身近にある様々な話題についての情報や考えなどを的確に理解したり、論理の展開や表現を工夫したりしながら適切に伝えることができる。 |

| 学 習 計 画 | | |
|--------------|--|---------------------|
| 学習項目 | 学 習 内 容 | 試験範囲 (学習期間) |
| Lesson 1～4 | <ul style="list-style-type: none"> ・アルファベット、語順、品詞の確認をする。 ・自己紹介の仕方の復習。 ・現在・過去・未来の表現、進行形の復習。 | 前期中間考査 (4月～6月) |
| Lesson 5～10 | <ul style="list-style-type: none"> ・アイドル、環境、世界平和についての基本的な言い方を学ぶ。 ・現在完了形、助動詞、不定詞を学習する。 ・買い物の表現、レストランでの表現を学ぶ。 | 前期期末考査 (6月～9月) |
| Lesson 11～14 | <ul style="list-style-type: none"> ・動名詞、現在・過去分詞、受動態、関係代名詞について学習する。 ・道案内の表現を学ぶ。 | 後期中間考査 (10月～11月) |
| Lesson 15～18 | <ul style="list-style-type: none"> ・関係副詞、知覚動詞、使役動詞、比較、仮定法過去について基本事項を学ぶ。 ・show and tell | 後期期末考査 (12月～2月) |

| 評価規準と評価方法 | | | |
|---|--|---|--|
| 評価は、次の4観点から行う。 | | | |
| ①コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | ②外国語表現の能力 | ③外国語理解の能力 | ④言語や文化についての知識・理解 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見・考えを積極的に表現しようと努力している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・場面や条件に合わせた英語表現ができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な文を理解し、色々な表現ができる。 ・発展的には重要構文を使うことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な文や、言い換えなどを理解している。 ・場面や状況に応じた表現についての知識を身につけている。 |
| 定期考査、平常点（出席、提出課題、小テスト、参加状況等）を総合的に判断し成績評価する予定です。既習のものも新しい内容についても、自分の考えを適切に表現しようとする態度を重視します。難度の高い文を書けるなら素晴らしいですが、基本的な文をしっかりと修得したか、を最も評価します。 | | | |

| 授業の進め方、課題・提出物など |
|--|
| 教科書の項目を学びながら、いろいろな場面設定の中で自分の考えを表現することにチャレンジしていきます。基本的な英作文や基本的な英語を使った表現活動なども行います。 |

| 担当者からのメッセージ |
|--|
| 単語練習などの基本的な練習は行わないので、授業外での学習も必要になります。英語を通して、積極的に情報や考えなどを書いたり、質問したり、話したりしていきましょう。 |